

索道安全報告書【2020年度版】

(2020.4.1～2021.3.31)

ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、日頃のご利用とご理解をいただき、誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に努めております。
当報告は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について自ら振り返ると共に、広くご理解をいただくために公表するものです。

加森観光株式会社
代表取締役 加森 公継

ロープウェイ・ゴンドラ・リフトの安全に対する取り組みについて

○ 輸送の安全を確保するための基本方針

- 1 社長及び役員は、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定めています。
- 2 職員等の安全に関わる行動範囲（安全の基本理念、安全方針）は、次の通りとしました。
 - (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
 - (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を良く理解すると共にこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
 - (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
 - (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
 - (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
 - (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
 - (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

○ 輸送の安全を確保するための安全重点施策と結果

【索道事故・トラブル発生ゼロ】

- 1 始業点検、定期検査を確実に実施する。
- 2 常に施設の異常に対する変化、お客様の動静に注意する。
- 3 自社、他社のトラブル情報を共有化、ヒヤリハットの適切な収集と確実な報告。
- 4 風通りの良い報告・連絡・相談体制を確立する
- 5 労災事故のゼロを目指す。

【結果報告】

始業点検は前日終業時の状況に思い込まず確実に実施し、定期検査に於いても検査予定表に基づき遅滞無く実施し支障となる部分は、安全を最優先に整備を行いました。

施設の異常に対する変化については、常に運行中の変化に注視する様に指導・教育に努めました。

自社・他社からのトラブル情報及び運輸局等からの事故情報を自らの行動啓発に置き換え同種トラブルの無い様に注意喚起しました。

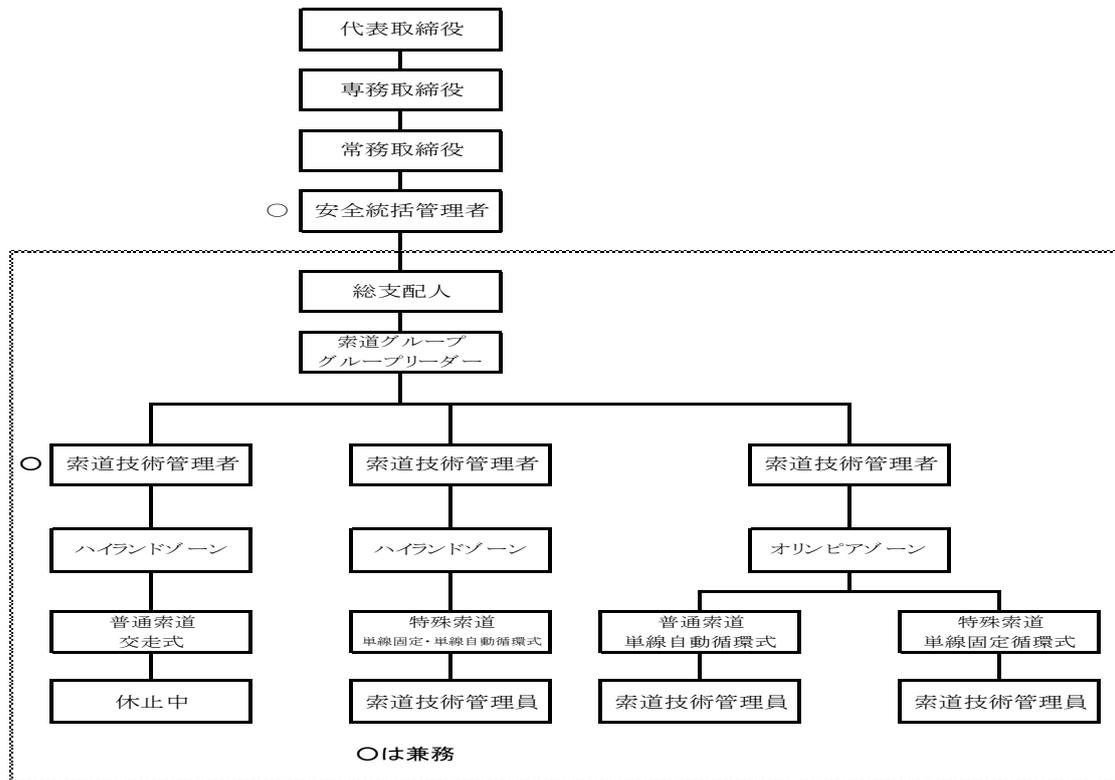
各索道係員からヒヤリハット情報を収集できる様にコミュニケーションを取りました

朝礼にて、お客様への危害防止を指導すると共に係員自らの怪我防止に努めました

○ 安全確保に関する体制図

サッポロテイネの索道事業における安全確保に関する体制は、下図に掲げるとおりとしました。

安全確保に関する体制図



輸送の安全の確保に関する管理方法

○ 輸送の安全を確保するための取り組み

サッポロテイネでは、今年も冬シーズン開始前に不慮の事故や災害（索道が運転不能となった場合）を想定した救助訓練、予備原動機の操作訓練、従業員の教育訓練、グループの内部監査を実施しました。

1 人材教育

- (1) 令和2年11月末日 …… コト禍にて索道技術管理者の集合参加研修を確認問題提出に替えて受講
- (2) 令和2年11月14,15日 …… シーズン前に従業員教育訓練を実施しました

令和2年11月14日従業員教育1日目



(安全統括管理者の講和)

令和2年11月14日従業員教育1日目



(屋外教育訓練、救助装置の取扱い説明)

令和2年11月15日従業員教育2日目



(屋内座学教育訓練)

令和2年11月15日従業員教育2日目



(屋外教育訓練、救助装置の取扱い説明)

- (3) 令和2年11月13日 …… 地域消防等との合同救助訓練を実施しました。



(テイネ消防からの挨拶)



(テイネ職員による救助作業中)

2 輸送の安全・安心を提供する取り組みについて

(1) ミットエクスプレス、主原動機等 OH



(主原動機搬出作業)

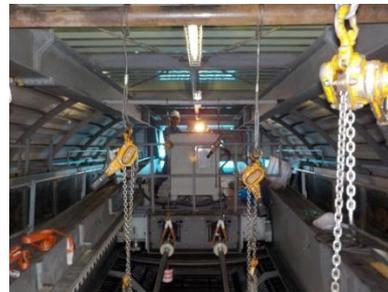


(主原動機据付作業)

(2) ミットエクスプレス、油圧緊張シリンダー OH



(緊張シリンダー搬出作業)



(緊張シリンダー据付作業)

(3) ミットエクスプレス、握索機 OH



(握索機取外し整備台据付)



(分解パーツ一式)



(分解パーツ塗装)



(新ブッシュ組替え)



(トーションバー塗油)



(握索機組み上げ)

(4) パノラマ2号リフト、主原動機等 OH



(主原動機搬出作業後)



(主原動機搬出作業中)

(5) パノラマ1号リフト、折返滑車コンクリート交換



(作業前準備)



(新コンクリート取付済み)

(6) 白樺平第3ペアリフト、原動滑車コンクリート交換



(作業中)



(新・旧コンクリート組替え並行作業中)

- (7) 聖火台第1トリアブル塗装
- (8) 各索道の不良索輪コンライナー及びベアリング交換
- (9) 自動循環式索道の不良押送Vベルト及びタイヤ交換
- (10) 各リフトの潤滑油を性能分析から適切な措置を施しました（浄油及び添加剤処理）
- (11) 山頂ステップ板一部交換（白樺平第1・3及び聖火台第1並びにパノラマ1号リフト）
- (12) ゲレンデナイター照明用灯具等交換
- (13) 乗り場・降り場での減速・停止措置、指差し呼称や声掛けサポートを行いました
- (14) 天候等気象の変化に対する情報を朝礼等にて伝達し注意喚起しました
- (15) 北海道運輸局及び地方索道協会からの保安情報を掲示し安全意識の向上に努めました
- (16) グループ各社からのヒヤリ・ハットを朝礼の場にて伝達・掲示し安全意識の向上に努めました
- (17) 本社索道安全室による社内監査が行なわれ、担当官の指摘・指導に基づき改善しました
- (18) エイトゴンドラ握索機カゴローラー交換
- (19) 北海道運輸局及び地方索道協会並びに北海道等のガイドラインに沿ったコロナ感染対策を実施しました
- (20) 加森G索道担当者会議（年2回）は、コロナ禍の元集会を控え下記事項の書面提出としました

第1回

第2回

安全重点施策結果報告及び見直し等

安全重点施策の取組状況と進捗について

索道施設の安全・安心について

（各事業所より事故・ヒヤリ・ハットのヒックアップ事例報告）

グループ共同購入について

グループ共同購入に関する経過報告

令和元年度夏期整備計画とグループ内応援作業について

令和2年度主要整備計画について

○ 索道事故及びインシデントについて

索道事故・インシデント等の発生状況のまとめ

- | | | |
|----------------------|------|---|
| 1 索道運転事故の発生状況 | 普通索道 | : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 | : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| 2 インシデントの発生状況 | 普通索道 | : インシデントの発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 | : インシデントの発生はありませんでした。 |
| 3 災害（地震・暴風雪・豪雪）の発生状況 | 普通索道 | : 天候不順により、やむを得ず索道の運行を一時又は終日運休と |
| | 特殊索道 | : した日が数日ありましたが、お客様の深いご理解により、安全な運行をさせて頂きました。 |

● ご利用の皆様との連携お願い

2019年度（2019.4.1～2020.3.31）も無事故で運行を終了することができました。

これもひとえに当社索道事業に対するお客様からの多大なるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2020年度も更なる安全管理・機械整備に努め、より一層安全・安心な索道環境を提供したいと考えております。

ご利用のお客様には安全の為、下記の『索道利用時のおねがい』にご協力をお願い致します。

- 1 乗り方・降り方に、不慣れなお客様は、係員に遠慮なくお申し付け下さい。
- 2 乗降時及び乗車中の転落防止の為、お客様自らもご注意下さい。
- 3 スノーボードには流れ止めを装着し、不慮の事故に備えてください
- 4 空き缶・タバコの吸い殻、その他物品を乗っている索道から投げ捨てないで下さい。
- 5 搬器から飛び降りたり、搬器を揺すったりしないで下さい。
- 6 衣服・携行品他が搬器に引っかからない様に、特に注意して下さい。
- 7 改札はICカード自動ゲートとなっております、ご不明な点は係員にお聞き下さい。
- 8 コース外滑走は、絶対にしないで下さい。

※スキー場には、索道運送約款の保管及びスキー場利用約款並びにゲレンデ六法等が掲示されております。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

■連絡先

加森観光株式会社 テイネ事業部

サッポロテイネ

Tel : 011-682-6000

Fax : 011-682-8942

e-mail : info@sapporo-teine.com